

また、NTTデータさんですね。

確定申告中で、なかなかここを見ることが出来ませんが、昨日は、またまたIT事件に巻き込まれました。

信金のネットバンクで職員の給与を送信して、今月もやれやれ乗り切れそうだとホットしたところで、信金のネットワーク障害のニュースを得ました。

皆さんはいかがでしたか？

<記事>-----

信用金庫の中央機関、信金中央金庫は25日、全国282の信用金庫が資金決済に利用している「全国信用金庫データ通信システム」（全信金システム）に障害が発生し、信金から銀行や信用組合など他業態の金融機関への振り込みや送金ができなくなったと発表した。同日受け付けた信用金庫から銀行などへの振り込み依頼約83万件のうち、約74万件が同日午後3時の取引時間内に終了せず、決済できない状態となっている。

<中略>

同システムはNTTデータが開発し、信金中金と全国282の信用金庫で出資する関連会社が76年から運営しているが、大規模障害が起きたのは今回が初めてという。

-----

信金では初めてでも、ほかの大規模システムはほとんどなにか問題が起きていますよね。元電電公社は、行政と癒着しているのではないですか？

e-Taxの平成16年2月のスタート時点のソフトウェアのバグがどれだけ悲惨だったか。定率減税は青天井で引けてしまったし、減価償却は未償却残高0円になってしまうシステム（平成19年度税制改正の先取りしていた？）で、使いやすいマニュアルや、経験者がいないところで取り組んだ私たちはとんでもない思いを経験しました。あれも、NTTデータだったはずですよ。

社会保険庁の場合もそうだったと思います。関係者の方々がこの場をご覧になっていると、失礼な話かもしれませんが、このような大規模な迷惑事件が数多く起こるのは、その企業に根本的な体質として何か問題があるはずですよ。個人的な意見としては今後、NTTは解散して、民間の業者で公募入札方式を平

等・公平に行ってほしいですね。

パブリックコメントに、何度か書きましたか、大手ベンダーの上層部の方々とフレンドリーな中で飲み会をしていますと、妙な本音が出てきます。「バグがあるから、次の開発の仕事がもらえるわけで、最初から完璧に作ったら仕事は減ります。」という話。NTTデータが請ける仕事は何十億単位でしょう。1億の仕事はごみだと思っているふしがある。中小企業からは創造できない世界です。

こういうの本当に許せないですね。

日々全力で仕事している者が、納税をしてそのうちの多くの税額が、理解不可能な世界に流れていく。こんなことでは国民の納税意識が低下してしまいます。

現在、「納税意識の高揚」ということで、税務連絡協議会等でもお話していますが、このあたりはITに詳しい方に、とことん突っ込まれると答えに窮してしまうところです。何とかしてほしい問題です。